

第 6 回

熊本県議会

建設常任委員会会議記録

平成22年10月8日

開 会 中

場所 第 5 委 員 会 室

第6回 熊本県議会 建設常任委員会会議記録

平成22年10月8日(金曜日)

午後10時7分開議

午後10時16分閉会

本日の会議に付した事件

議案第41号 平成22年度熊本県一般会計補正予算（第8号）

出席委員（7人）

委員長	重村	栄
副委員長	高木	健次
委員	早川	英明
委員	井手	順雄
委員	鎌田	聡
委員	森	浩二
委員	上田	泰弘

欠席委員(なし)

委員外議員(なし)

説明のため出席した者

土木部

部長	戸塚	誠司
総括審議員兼		
次長	天野	雄介
次長	鷹尾	雄二
次長	生田	博隆
土木技術管理室長	野田	善治
首席土木審議員兼		
監理課長	古里	政信
土木技術管理室副室長	竹下	喜造
道路整備課長	猿渡	慶一
道路保全課長	安達	博行
河川課長	林	俊一郎

事務局職員出席者

議事課課長補佐 上野 弘成

政務調査課主幹 竹本 邦彦

午前10時7分開議

○重村栄委員長 それでは、ただいまから第6回建設常任委員会を開会いたします。

まず、本日の委員会に1名の傍聴の申し出がありましたので、これを認めることとしました。

なお、本日は、本会議を休憩しての委員会でありますので、審議を効率的に進めるために、質疑応答は付託議案に関するもののみに限らせていただきます。

それでは、本委員会に付託されました議案を議題とし、これについて審査を行います。

まず、議案について執行部の説明を求めた後に一括して質疑を受けたいと思います。初めに戸塚土木部長から総括説明を行い、続いて担当課長から説明をお願いいたします。

○戸塚土木部長 本日追加提案しております土木部関係の議案については、補正予算関係議案1件でございます。

この補正予算の概要でございますが、これは国の経済対策に対応するもので、防災・震災対策として道路及び河川に係る国庫補助事業等、一般会計で6億2,994万8,000円の増額補正をお願いしております。

これにより、一般会計の9月補正予算の規模は、冒頭提案分と合わせまして、15億5,038万円となります。

詳細につきましては、担当課長から説明いたしますので御審議のほどよろしく願います。

○重村栄委員長 引き続き、関係課長から説明をお願いいたします。

なお、説明については着座のままで結構でございますので、よろしく申し上げます。

○古里監理課長 お手元の建設常任委員会説明資料によりまして、第41号議案、平成22年度熊本県一般会計補正予算の概要について御説明させていただきます。

1 ページをお願いいたします。

平成22年度9月補正予算資料（追号）についてでございます。

このページは土木部全体の予算額の状況を記載しております。ただいま、部長の総括説明にもありましたとおり、今回追加いたしました補正予算におきましては、経済対策関連予算を計上しております。

まず、上の表の2段目の補正額の欄につきましては、先日開催されました前回委員会で御審議、御承認いただいたところでございますので、説明を割愛させていただきます。

今回の追加補正の内訳につきましては、3段目の追加補正額の欄でございますが、一般会計の普通建設事業としましては、補助事業で5億8,500万円、直轄事業で4,494万8,000円の増額を計上しております。

合わせまして、一般会計の計は、6億2,994万8,000円の増額でございます。

補正後の一般会計の合計予算額は、その一つ下の段でございますが、前回委員会で御審議、御承認いただきました9億2,043万2,000円と合わせまして、844億2,680万8,000円となっております。

なお、その右の特別会計につきましては、追加補正額はございません。

以上9月補正後の合計額でございますが、一番右側の合計欄の4段目になりますが、923億967万円となっております。

次に、平成22年度9月補正予算総括表（追号）をお願いいたします。

すべて一般会計のみの補正でございますが、各課の補正額とその財源内訳を記載して

おります。

中ほどの追加補正額の欄でございます。道路整備課が1億8,707万5,000円、道路保全課が3億300万円、河川課が1億3,987万3,000円でございます。

次の表の最下段でございますが、土木部合計の欄をごらんいただきたいと思います。

追加補正額の財源内訳といたしましては、右の方になりますが、国庫支出金が2億8,300万円、地方債が3億4,600万円、一般財源が94万8,000円の増額となっております。

補正予算に係る土木部全体の予算額の状況は以上でございます。

○猿渡道路整備課長 道路整備課でございます。資料の3ページをお願いいたします。

まず、2行目の国直轄事業負担金でございますが、2,007万5,000円の追加補正を計上しております。これは、右側の説明にございますように、国の経済対策に伴います負担金の増でございます。九州横断自動車道延岡線の事業促進を図るものでございます。

次に、4行目の道路改築費でございますが、1億6,700万円の追加補正をお願いしております。これは、説明欄にございますように、経済対策に伴う増といたしまして、国道219号ほか3箇所につきましてはの整備促進を図るものでございます。

最下段でございますが、道路整備課の追加補正は1億8,707万5,000円の増額を計上しております。この結果、追加補正後の合計は232億8,561万7,000円となります。

道路整備課は、以上でございます。よろしく申し上げます。

○安達道路保全課長 道路保全課でございます。

資料の4ページをお願いします。

今回の追加補正は、経済対策に伴う増として、地域の防災対策の観点から道路災害防除

費を1億1,500万円、橋りょう維持費を1億8,800万円、合わせて3億300万円を要望しております。

道路災害防除事業につきましては、八代市豊原上町の国道219号ほか2路線2箇所、橋りょう補修事業については、南阿蘇村の国道325号阿蘇大橋ほか3橋を施工する予定であります。

道路保全課の補正後の総予算は、前回の常任委員会で説明しました100万円と合わせまして、166億744万2,000円となります。

道路保全課からは以上でございます。よろしく申し上げます。

○林河川課長 河川課でございます。よろしくお願いいいたします。

5ページをお願いいたします。

河川課では、今回2件追加補正をお願いしております。

まず、最上段の河川海岸総務費でございまして、2,487万3,000円の追加増額を計上しております。内容は、その下の国直轄事業負担金でございます。これは国土交通省が行います直轄事業に対する県の負担金になります。右に記載しています熊本市植木町の菊池川管内の合志川ほか3箇所で河川掘削などを行うものでございます。

2件目は、3段目の河川改良費で1億1,500万円の追加補正額を計上しております。内容は、その下の河川改修事業費でございまして、熊本市城南町の浜戸川ほか1箇所におきまして、河川の掘削を行うものでございます。

以上、河川課の追加補正総額は、最下段にございますように、1億3,987万3,000円の増額で、補正後117億6,438万4,000円でございます。

以上、よろしくお願いいいたします。

○重村栄委員長 以上で執行部の説明が終わ

りましたので、質疑を受けたいと思います。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○重村栄委員長 質疑がないようでございますので、以上で質疑を終了いたします。

それでは、採決に入ります。本委員会に付託されました議案第41号について、原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○重村栄委員長 御異議なしと認めます。よって、議案第41号は原案のとおり可決することに決定をいたしました。

以上で本日の議題はすべて終了いたしました。

それでは、これをもちまして第6回建設常任委員会を閉会いたします。御苦労さまでございました。

午前10時16分閉会

熊本県議会委員会条例第29条の規定によりここに署名する

建設常任委員会委員長